

地域ケア会議について

1 地域ケア会議の主な5つの機能

①個別課題解決機能

個別ケースについて多機関・多職種が多角的視点から検討を行うことで課題解決を支援し、そのプロセスを通して地域包括支援センター職員や介護支援専門員の課題解決力向上を図る機能。

②地域包括支援ネットワーク構築機能

地域の関係機関等の相互の連携を高める機能

個別ケースの検討を通して、個別課題や地域課題を解決するために必要な関係機関の役割が明らかになるとともに、具体的に連携を行うことで、連携が強固かつ実践的なものとなる。

③地域課題発見機能

個別ケースの背後に、同様のニーズを抱えた要援護者やその予備軍を見出し、かつ関連する事実や課題、地域の現状等を総合的に判断して、解決すべき地域課題を明らかにする機能。

④地域づくり・資源開発機能

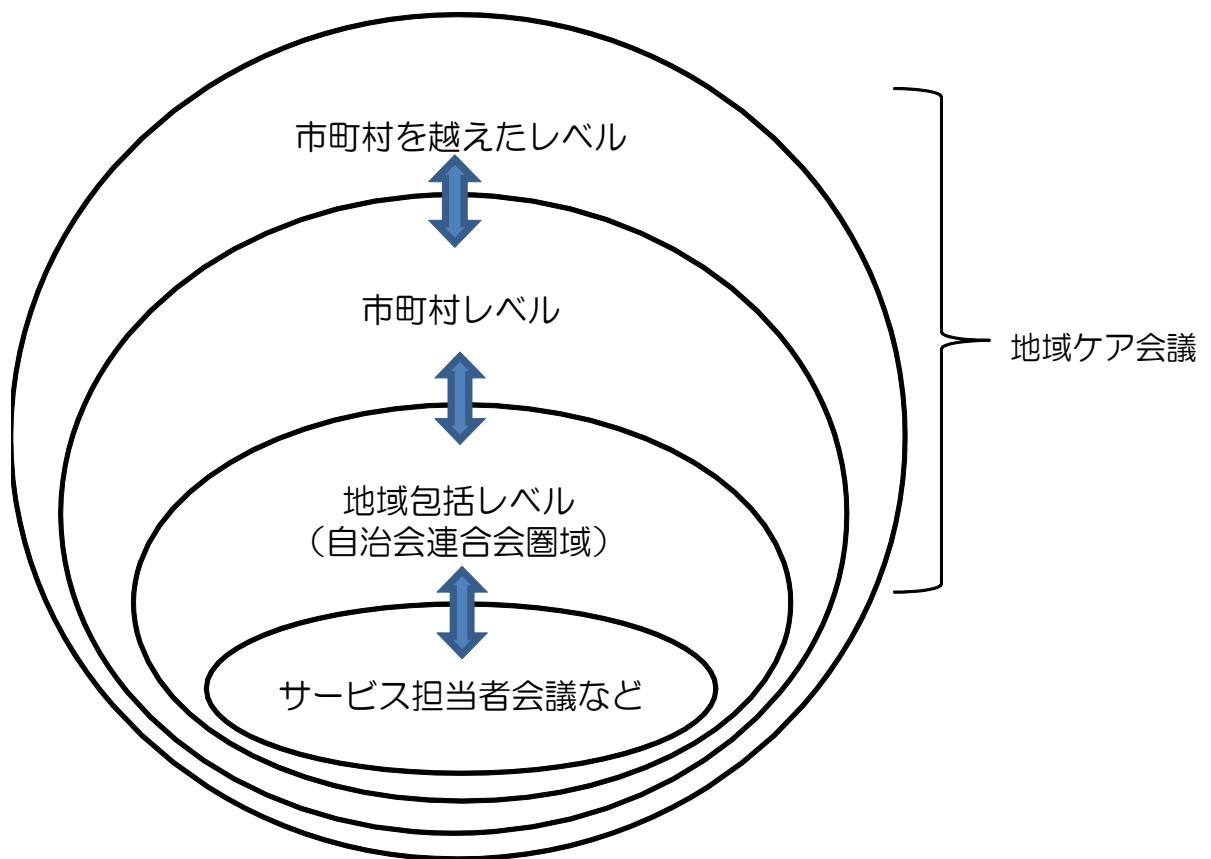
地域の実態や特性に応じて、また地域の関係者の活動内容、役割、得意分野などを活かして、インフォーマルサービスや地域の見守りネットワークなど必要な社会資源を地域で開発していく機能。

⑤政策形成機能

狭義には、市町村による地域に必要な施策や事業の立案・実施につなげる機能、広義には、都道府県や国への政策の提言までを含む機能。

地域ケア会議の機能	地域包括レベル (自治会連合会圏域)	市町村レベル	市町村を越えたレベル
①個別課題解決機能	○		市町村を越えたレベル の地域ケア会議の開催 市町村及び地域包括支援センター職員を対象 とした研修の開催 専門職及び広域支援員の派遣
②ネットワーク構築機能	○	○	
③地域課題発見機能	○	○	
④地域づくり・資源開発機能	○	○	
⑤政策形成機能		○	

2 茅ヶ崎市における地域ケア会議の仕組み



地域包括レベル…支援困難事例の個別ケース検討を通して、地域の共通課題を抽出する。共通課題の中で、地域包括レベルで検討する課題について話し合い、必要な社会資源の開発について検討する。

市町村レベル…共通課題の中で、市町村レベルで検討する課題について話し合う。
(どのレベルで検討すべき課題なのかを話し合い整理する)。
地域に必要な施策や事業の立案・実施につなげる課題を話し合う。

市町村を越えたレベル…県域など、さらに広域で検討する課題について話し合う。

3 地域ケア会議の実績

① 地域ケア会議のもつ機能別実績 (27.7. 31 現在)

	実施 件数	地域ケア会議の機能（複数あり）				
		個別課題 解決	ネットワ ーク構築	地域課題 発見	地域づく り・資源開発	政策形成
26年度	3	0	3	0	1	0
27年度	11	2	9	3	3	0

② 出席した関係団体等

【26年度】

○実施した地域ケア会議すべてに出席した関係団体

- ・・・民生委員、地区社会福祉協議会、地区ボランティアセンター
自治会、市社会福祉協議会、福祉相談室、地域包括支援センター
高齢福祉介護課

○実施した地域ケア会議の一部に出席した関係団体

- ・・・ケアマネジャー、まちぢから協議会、推進協、一般市民、市民自治
推進課等

【27年度】

○実施した地域ケア会議すべてに出席した関係団体

- ・・・民生委員、福祉相談室、地域包括支援センター

○実施した地域ケア会議の一部に出席した関係団体

- ・・・自治会、地区社会福祉協議会、地区ボランティアセンター
市社会福祉協議会、ケアマネジャー、まちぢから協議会、福祉相談
室、消防本部、警察（交番を含む）、金融機関、郵便局、UR都市
再生機構、病院関係者、他地区の地域包括支援センター
高齢福祉介護課等

③ 主な具体的テーマ

【26年度】

- ・地域ケア会議の目的及び概要について
- ・各地域包括支援センターの地域ケア会議の運営や地域課題について

【27年度】

- ・地域ケア会議の目的及び概要について
- ・各地域包括支援センターの地域ケア会議の運営やあり方等について
- ・団地建て替え工事及び建て替え後の住民不安に対する意見交換と対応
- ・金融機関の情報共有を図る～認知症のネットワーク構築～
- ・個別ケースの検討
- ・火災の心配のある一人暮らしの高齢者宅に関する事例の検討及び地域の防災体
制の確認と連携について 等